

# 議会運営委員会日程

令和元年12月11日（水）  
午前10時 502会議室

## 日程第1 追加議案について

- (1) 議案第191号 令和元年度川崎市一般会計補正予算

## 日程第2 意見書案について

- (1) 意見書案第6号 再編統合等に向けた公立・公的医療機関等の公表等の見直しを求める意見書
- (2) 意見書案第7号 選択的夫婦別姓制度の法制化を求める意見書
- (3) 意見書案第8号 地球温暖化対策の強化を求める意見書

## 日程第3 12月12日（木）の本会議の運営について

【別紙「12月12日（木）の本会議の議事要領」による】

## 日程第4 一般質問について

## 日程第5 その他

意見書案第6号

再編統合等に向けた公立・公的医療機関等の公表等の見直しを求める意見書案の提出について

上記の意見書案を別紙のとおり、川崎市議会会議規則第13条の規定により提出いたします。

令和元年12月9日

川崎市議会議長 山崎直史様

提出者 川崎市議会議員 橋本 勝

” 宗田 裕之

” 山田 晴彦

” 岩隈 千尋

” 月本 琢也

## 再編統合等に向けた公立・公的医療機関等の公表等の見直しを求める意見書

本年9月、厚生労働省は、地域医療構想調整会議で合意された公立・公的医療機関等の具体的方針について、真に地域医療構想の実現に沿ったものとなっているかを検証するため、診療実績が特に少ないこと、又は類似の診療実績がある医療機関が近接していることを基準として、全国の424の公立・公的医療機関等を公表し、来年9月までに地域医療構想調整会議において再編統合等を協議し、結論を出すよう求めている。

もとより、2025年に向けて医療・介護需要が増加し、高齢者人口に大きな地域差が生じる中で、医療資源の効果的かつ効率的な配置を促す地域医療構想を推進する重要性は否定されるものではないが、公表基準についてみると、医療機関の診療実績等を形式的に分析し、地域の実情が考慮されておらず、地域医療構想調整会議での協議も進展しないおそれがある。

また、本市においては、類似の診療実績がある医療機関が近接しているものとして、市立井田病院が公表に含まれていたが、同病院の地域における入院及び在宅医療等の医療需要は少なくとも2040年まで増加が見込まれるほか、同病院は地域の中核病院として地域がん診療連携拠点病院や救急告示病院、災害協力病院などの重要な役割を担うとともに、市内唯一の結核病床を有するなど、市の医療施策を担い、地域医療に欠かせない存在であることは明白であり、このような公表は、市民に対して不安をあおりかねないものである。

よって、国におかれては、再編統合等に向けた公立・公的医療機関等の公表等について、より地域の実情に沿った地域医療構想が実現されるよう見直しをされることを強く要望するものである。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

年 月 日

議会議長名

衆議院議長  
参議院議長  
内閣総理大臣 宛て  
総務大臣  
厚生労働大臣

意見書案第7号

選択的夫婦別姓制度の法制化を求める意見書案の提出について

上記の意見書案を別紙のとおり、川崎市議会会議規則第13条の規定により提出いたします。

令和元年12月9日

川崎市議会議長 山崎直史 様

提出者	川崎市議会議員	宗田裕之
	〃	勝又光江
	〃	大庭裕子
	〃	岩隈千尋
	〃	堀添健
	〃	露木明美
	〃	木庭理香子

## 選択的夫婦別姓制度の法制化を求める意見書

現行の民法は、夫婦は婚姻後に同じ姓を名乗るという夫婦同姓を定めるが、厚生労働省が平成29年に公表した統計によると、夫の姓を名乗る夫婦が96%を占めており、ほとんどの女性が改姓を求められていることを現わしている。

女性が改姓によって同一人と認識されることが困難となり、積み上げてきた社会的・経済的な実績、成果等に影響を与えかねないことや、女性が実家の姓を存続させるために婚姻を諦めなければならないことは、女性の社会進出が著しく進展するとともに、家族の形態や個人の生き方が多様化する中で、これ以上看過できない状況にある。

我が国が批准する女子差別撤廃条約においても、夫婦に対して姓を選択できる同一の個人的権利を確保することが求められ、同条約に基づき設置された女子差別撤廃委員会からも、再三にわたり夫婦同姓の改正が勧告されている。

平成30年に内閣府が公表した世論調査によると、夫婦が希望する場合はそれぞれ婚姻前の姓を名乗ることができる選択的夫婦別姓制度に賛成する者の割合は、過去最高の42.5%となるとともに、地方議会が国に対して提出した同制度に関する意見書も民間調査によれば70を超えており、夫婦同姓がもたらす不利益・不平等を背景として、同制度の導入を求める世論が高まりを見せている。

よって、国におかれては、男性と女性が平等に婚姻生活や社会生活を送り、それぞれの個性と能力が発揮できる社会の構築に向けて、選択的夫婦別姓制度を法制化されるよう強く要望するものである。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

年 月 日

議会議長名

衆議院議長

参議院議長

内閣総理大臣 宛て

総務大臣

法務大臣

意見書案第 8 号

地球温暖化対策の強化を求める意見書案の提出について

上記の意見書案を別紙のとおり、川崎市議会会議規則第 13 条の規定により提出いたします。

令和元年 12 月 9 日

川崎市議会議長 山崎直史 様

提出者	川崎市議会議員	宗田裕之
	〃	勝又光江
	〃	大庭裕子
	〃	石川建二
	〃	井口真美
	〃	渡辺学
	〃	片柳進
	〃	赤石博子
	〃	後藤真左美
	〃	小堀祥子
	〃	市古次郎

## 地球温暖化対策の強化を求める意見書

近年、地球温暖化などの気候変動が一因と考えられる自然災害が多発しており、本市においても、本年の台風第15号及び第19号による豪雨、暴風及び波浪によって多大な被害が生じている。

本年9月、気候変動に関する政府間パネル（IPCC）が公表した特別報告書においても、地球温暖化によって生じる海面水位の上昇、高潮、巨大台風等により沿岸部の被害が増える危険等が予測されるなど、強い警鐘が鳴らされている。

しかしながら、来年から適用される地球温暖化対策の国際的な枠組みであるパリ協定は、産業革命以前からの気温の上昇を2度未満に抑え、可能であれば1.5度未満とする目標を掲げているところ、昨年10月、IPCCが公表した特別報告書によれば、気温が2度上昇すると、気候・気象の極端現象、海面水位の上昇、生態系や社会・経済の全てに悪影響を与えるとともに、現在の各国の温室効果ガスの削減目標では21世紀末には気温が約3度も上昇すると予測されている。

スウェーデンの高校生の環境活動家が国連気候行動サミットで行った演説を契機として、気候変動・地球温暖化への具体的な対策を求めるグローバル気候マーチが全世界で行われるなど、地球温暖化対策に世界的な関心と期待が高まっていることから、各国は温室効果ガスの削減目標をより一層引き上げ、地球温暖化の脅威への対応を強化することが求められている。

よって、国におかれては、現在のエネルギー政策を根本的に転換すること等により、各国に率先して温室効果ガスの削減目標を引き上げるなど、地球温暖化対策を強化することを強く要望するものである。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

年 月 日

議会議長名

衆議院議長  
参議院議長  
内閣総理大臣 宛て  
総務大臣  
経済産業大臣  
環境大臣

## 1 2 月 1 2 日（木）の本会議の議事要領

1

日程第1	一般議案	33件	} 一括上程
日程第2	諮問	1件	
日程第3	報告	1件	
日程第4	請願	2件	

(1) 委員長報告（日程第1、第2、第4の各案件）

総務、文教、健康福祉、まちづくり、環境委員長の順

～ 委員長報告に対する質疑 ～

(2) 討論（日程第1、第2、第4の各案件）

[日程第3の報告に対するご意見などがあれば、併せて願います。発言は、今議会の発言順]

(3) 採決

- ① 日程第1の議案33件中、次の議案8件を除いた25件を起立により一括採決  
議案第155号 川崎市附属機関設置条例の一部を改正する条例の制定について  
議案第157号 川崎市差別のない人権尊重のまちづくり条例の制定について  
議案第159号 川崎市無料低額宿泊所の設備及び運営の基準に関する条例の制定について  
議案第163号 川崎市家庭的保育事業等の設備及び運営の基準等に関する条例の一部を改正する条例の制定について  
議案第164号 川崎市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営の基準に関する条例の一部を改正する条例の制定について  
議案第170号 都市計画道路殿町羽田空港線ほか道路築造工事請負契約の変更について  
議案第181号 北部地域療育センターの指定管理者の指定について  
議案第183号 川崎市ヒルズすえながの指定管理者の指定について
- ② 除いた議案8件中、議案第155号及び第157号の2件を起立により一括採決
- ③ 議案第157号に対する附帯決議案を起立により採決
- ④ 除いた議案第159号、第163号、第164号、第170号、第181号及び第183号の6件を起立により一括採決
- ⑤ 日程第2の諮問1件を起立により採決
- ⑥ 日程第4の請願2件中、請願第4号を起立により採決  
請願第4号 所得税法第56条廃止の意見書を国にあげることにに関する請願
- ⑦ 請願第7号を起立により採決  
請願第7号 幼児教育・保育の無償化に伴う事務手続きについては、内閣府が示した事務手続きに基づき「償還払い」とすることにに関する請願

2

日程第5

議案第191号 令和元年度川崎市一般会計補正予算

[上程、提案説明、自席質疑（ご意見等も含む）の後、直ちに起立により採決]

日程第6

意見書案第6号 再編統合等に向けた公立・公的医療機関等の公表等の見直しを求める意見書  
〔上程、書記朗読等を省略し、直ちに起立により採決〕

意見書案第7号 選択的夫婦別姓制度の法制化を求める意見書  
〔上程、提案説明、自席質疑（討論）の後、直ちに起立により採決〕

意見書案第8号 地球温暖化対策の強化を求める意見書  
〔上程、提案説明、自席質疑（討論）の後、直ちに起立により採決〕

令和元年第5回川崎市議会定例会  
議事日程第5号

令和元年12月12日(木)  
午前10時 開 議

第 1

- 議案第155号 川崎市附属機関設置条例の一部を改正する条例の制定について  
議案第157号 川崎市差別のない人権尊重のまちづくり条例の制定について  
議案第158号 川崎市個人市民税の控除対象となる寄附金を受け入れる特定非営利活動法人を定める条例の一部を改正する条例の制定について  
議案第159号 川崎市無料低額宿泊所の設備及び運営の基準に関する条例の制定について  
議案第160号 川崎市災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例の制定について  
議案第161号 川崎市児童福祉施設の設備及び運営の基準に関する条例の一部を改正する条例の制定について  
議案第162号 川崎市幼保連携型認定こども園の学級の編制、職員、設備及び運営の基準に関する条例の一部を改正する条例の制定について  
議案第163号 川崎市家庭的保育事業等の設備及び運営の基準等に関する条例の一部を改正する条例の制定について  
議案第164号 川崎市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営の基準に関する条例の一部を改正する条例の制定について  
議案第165号 川崎市営住宅条例の一部を改正する条例の制定について  
議案第166号 川崎市特定公共賃貸住宅条例の一部を改正する条例の制定について  
議案第167号 当せん金付証券発売の限度額について  
議案第168号 浮島処理センター基幹設備改良工事請負契約の締結について  
議案第169号 東住吉小学校校舎増築その他工事請負契約の締結について  
議案第170号 都市計画道路殿町羽田空港線ほか道路築造工事請負契約の変更について  
議案第171号 神奈川県道高速横浜羽田空港線等に関する事業の変更の同意について  
議案第172号 市道路線の認定及び廃止について  
議案第173号 (仮称)川崎市南部学校給食センター整備等事業の契約の変更について  
議案第174号 (仮称)川崎市中部学校給食センター整備等事業の契約の変更について  
議案第175号 (仮称)川崎市北部学校給食センター整備等事業の契約の変更について  
議案第176号 川崎市民プラザの指定管理者の指定について  
議案第177号 川崎市とどろきアリーナの指定管理者の指定について  
議案第178号 総合研修センターの指定管理者の指定について  
議案第179号 川崎市中原老人福祉センターの指定管理者の指定について  
議案第180号 川崎市南部リハビリテーションセンターの指定管理者の指定について  
議案第181号 北部地域療育センターの指定管理者の指定について  
議案第182号 川崎市葬祭場の指定管理者の指定について  
議案第183号 川崎市ヒルズすえながの指定管理者の指定について  
議案第184号 富士見公園の指定管理者の指定について  
議案第185号 川崎市緑化センターの指定管理者の指定について  
議案第186号 川崎市営霊園の指定管理者の指定について  
議案第188号 令和元年度川崎市一般会計補正予算  
議案第189号 令和元年度川崎市自動車運送事業会計補正予算

第 2

- 諮問第 2号 下水道使用料の徴収に関する処分に係る審査請求について

第 3

- 報告第 20号 地方自治法第180条の規定による市長の専決処分の報告について

第 4

- 請願第 4号 所得税法第56条廃止の意見書を国にあげることに係る請願  
請願第 7号 幼児教育・保育の無償化に伴う事務手続きについては、内閣府が示した事務手続きに基づき「償還払い」とすることに関する請願

第 5

- 議案第191号 令和元年度川崎市一般会計補正予算

第 6

- 意見書案第 6 号 再編統合等に向けた公立・公的医療機関等の公表等の見直しを求める意見書
- 意見書案第 7 号 選択的夫婦別姓制度の法制化を求める意見書
- 意見書案第 8 号 地球温暖化対策の強化を求める意見書

令和元年12月6日

川崎市議会議長  
山崎直史様

総務委員長  
野田雅之

総務委員会審査報告書（議案）

本委員会に付託された下記の議案を審査の結果、次のとおり決定したので、会議規則第77条の規定により報告します。

記

議案第167号 当せん金付証券発売の限度額について

(原案可決)

議案第188号 令和元年度川崎市一般会計補正予算

(原案可決)

令和元年12月9日

川崎市議会議長  
山崎直史様

文教委員長  
河野ゆかり

文教委員会審査報告書（議案）

本委員会に付託された下記の議案を審査の結果、次のとおり決定したので、会議規則第77条の規定により報告します。

記

- 議案第155号 川崎市附属機関設置条例の一部を改正する条例の制定について  
（市民文化局に関する部分） （原案可決）
- 議案第157号 川崎市差別のない人権尊重のまちづくり条例の制定について  
（原案可決、附帯決議を付す）  
\*附帯決議案は別紙のとおり
- 議案第158号 川崎市個人市民税の控除対象となる寄附金を受け入れる特定非営利活動法人を定める条例の一部を改正する条例の制定について  
（原案可決）
- 議案第161号 川崎市児童福祉施設の設備及び運営の基準に関する条例の一部を改正する条例の制定について  
（原案可決）
- 議案第162号 川崎市幼保連携型認定こども園の学級の編制、職員、設備及び運営の基準に関する条例の一部を改正する条例の制定について  
（原案可決）
- 議案第163号 川崎市家庭的保育事業等の設備及び運営の基準等に関する条例の一部を改正する条例の制定について  
（原案可決）
- 議案第164号 川崎市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営の基準に関する条例の一部を改正する条例の制定について  
（原案可決）

議案第 1 6 9 号 東住吉小学校校舎増築その他工事請負契約の締結について  
(原案可決)

議案第 1 7 3 号 (仮称) 川崎市南部学校給食センター整備等事業の契約の変更について  
(原案可決)

議案第 1 7 4 号 (仮称) 川崎市中部学校給食センター整備等事業の契約の変更について  
(原案可決)

議案第 1 7 5 号 (仮称) 川崎市北部学校給食センター整備等事業の契約の変更について  
(原案可決)

議案第 1 7 6 号 川崎市民プラザの指定管理者の指定について  
(原案可決)

議案第 1 7 7 号 川崎市とどろきアリーナの指定管理者の指定について  
(原案可決)

議案第 1 8 3 号 川崎市ヒルズすえながの指定管理者の指定について  
(原案可決)

「議案第157号 川崎市差別のない人権尊重のまちづくり条例の制定について」に対する附帯決議案

- 1 本市における本邦外出身者に対する不当な差別的言動の状況、本条例の目的や施策の内容等について広く市民に周知徹底を図り、市民の理解の下、本条例を円滑に施行していくよう努めること。
- 2 本邦外出身者に対する不当な差別的言動以外のものであれば、いかなる差別的言動であっても許されるとの理解は誤りであるとの基本的認識の下、本邦外出身者以外の市民に対しても、不当な差別的言動による著しい人権侵害が認められる場合には、必要な施策及び措置を検討すること。
- 3 前項に掲げるもののほか、不当な差別のない人権尊重のまちづくりを一層推進するため、本市における不当な差別の実態の把握に努め、その解消に向けて必要な施策及び措置を講ずること。

令和元年12月6日

川崎市議会議長  
山崎直史様

健康福祉委員長  
押本吉司

健康福祉委員会審査報告書（議案）

本委員会に付託された下記の議案を審査の結果、次のとおり決定したので、会議規則第77条の規定により報告します。

記

- 議案第159号 川崎市無料低額宿泊所の設備及び運営の基準に関する条例の制定について (原案可決)
- 議案第160号 川崎市災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例の制定について (原案可決)
- 議案第178号 総合研修センターの指定管理者の指定について (原案可決)
- 議案第179号 川崎市中原老人福祉センターの指定管理者の指定について (原案可決)
- 議案第180号 川崎市南部リハビリテーションセンターの指定管理者の指定について (原案可決)
- 議案第181号 北部地域療育センターの指定管理者の指定について (原案可決)
- 議案第182号 川崎市葬祭場の指定管理者の指定について (原案可決)

令和元年12月9日

川崎市議会議長  
山崎直史様

まちづくり委員長  
末永直

まちづくり委員会審査報告書（議案）

本委員会に付託された下記の議案を審査の結果、次のとおり決定したので、会議規則第77条の規定により報告します。

記

- 議案第155号 川崎市附属機関設置条例の一部を改正する条例の制定について  
（建設緑政局に関する部分） （原案可決）
- 議案第165号 川崎市営住宅条例の一部を改正する条例の制定について  
（原案可決）
- 議案第166号 川崎市特定公共賃貸住宅条例の一部を改正する条例の制定について  
（原案可決）
- 議案第170号 都市計画道路殿町羽田空港線ほか道路築造工事請負契約の変更について  
（原案可決）
- 議案第171号 神奈川県道高速横浜羽田空港線等に関する事業の変更の同意について  
（原案可決）
- 議案第172号 市道路線の認定及び廃止について  
（原案可決）
- 議案第184号 富士見公園の指定管理者の指定について  
（原案可決）
- 議案第185号 川崎市緑化センターの指定管理者の指定について  
（原案可決）

議案第186号 川崎市営霊園の指定管理者の指定について

(原案可決)

令和元年12月6日

川崎市議会議長  
山崎直史様

環境委員長  
大庭裕子

環境委員会審査報告書（議案）

本委員会に付託された下記の議案を審査の結果、次のとおり決定したので、会議規則第77条の規定により報告します。

記

議案第168号 浮島処理センター基幹的設備改良工事請負契約の締結について  
（原案可決）

議案第189号 令和元年度川崎市自動車運送事業会計補正予算  
（原案可決）

令和元年12月6日

川崎市議会議長  
山崎直史様

環境委員長  
大庭裕子

環境委員会審査報告書（諮問）

本委員会に付託された下記の諮問を審査の結果、次のとおり決定したので、会議規則第77条の規定により報告します。

記

諮問第2号 下水道使用料の徴収に関する処分に係る審査請求について  
(棄却すべきものと回答)

令和元年12月6日

川崎市議会議長  
山崎直史様

総務委員長  
野田雅之

総務委員会審査報告書（請願）

本委員会に付託された下記の請願を審査の結果、次のとおり決定したので、会議規則第77条及び第94条の規定により報告します。

記

請願第4号 所得税法第56条廃止の意見書を国にあげることに関する請願  
(不採択)

令和元年12月9日

川崎市議会議長  
山崎直史様

文教委員長  
河野ゆかり

文教委員会審査報告書（請願）

本委員会に付託された下記の請願を審査の結果、次のとおり決定したので、会議規則第77条及び第94条の規定により報告します。

記

請願第7号 幼児教育・保育の無償化に伴う事務手続きについては、内閣府が示した事務手続きに基づき「償還払い」とすることに関する請願  
(不採択)

# 代表討論通告書

令和元年12月10日

川崎市議会議長 様

会 派 名 自由民主党

討論者氏名 末永 直

時 間 8分

次のとおり代表討論を行いますので、会議規則第49条の規定により通告します。

議 案 (請願を含む)	
反 対 討 論	
賛 成 討 論	議案第157号 川崎市差別のない人権尊重のまちづくり条例の制定 について
報 告	



# 代表討論通告書

令和元年12月10日

川崎市議会議長 様

会 派 名 日本共産党  
 討論者氏名 渡 辺 学  
 時 間 20分

次のとおり代表討論を行いますので、会議規則第49条の規定により通告します。

議 案 (請願を含む)	
反 対 討 論	議案第159号 川崎市無料低額宿泊所の設備及び運営の基準に関する条例の制定について
	議案第163号 川崎市家庭的保育事業等の設備及び運営の基準等に関する条例の一部を改正する条例の制定について
	議案第164号 川崎市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営の基準に関する条例の一部を改正する条例の制定について
	議案第170号 都市計画道路殿町羽田空港線ほか道路築造工事請負契約の変更について
	議案第181号 北部地域療育センターの指定管理者の指定について
	議案第183号 川崎市ヒルズすえながの指定管理者の指定について
	請願第7号 幼児教育・保育の無償化に伴う事務手続きについては、内閣府が示した事務手続きに基づき「償還払い」とすることに関する請願
賛 成 討 論	議案第157号 川崎市差別のない人権尊重のまちづくり条例の制定について
	議案第165号 川崎市営住宅条例の一部を改正する条例の制定について
	議案第166号 川崎市特定公共賃貸住宅条例の一部を改正する条例の制定について
	請願第4号 所得税法第56条廃止の意見書を国にあげることにに関する請願
報 告	
報告第20号 地方自治法第180条の規定による市長の専決処分の報告について	



# 代表討論通告書

令和元年12月10日

川崎市議会議長 様

会派名 みらい

討論者氏名 木庭 理香子

時間 10分

次のとおり代表討論を行いますので、会議規則第49条の規定により通告します。

議 案 (請願を含む)	
反 対 討 論	
賛 成 討 論	議案第157号 川崎市差別のない人権尊重のまちづくり条例の制定について
	議案第177号 川崎市とどろきアリーナの指定管理者の指定について
	議案第181号 北部地域療育センターの指定管理者の指定について
報 告	





# 発言通告書

令和元年12月9日

川崎市議会議長 様

会 派 名 日本共産党

発言者氏名 小堀祥子

予 定 時 間 5分

次のとおり発言を行いますので、会議規則第49条の規定により通告します。

発 言 項 目
意見書案第8号の提案説明
(地球温暖化対策の強化を求める意見書)



令和元年第5回川崎市議会定例会  
議事日程第9号

令和元年12月18日(水)  
午前10時開議

第 1

一般質問

第 2

請願・陳情

第 3

閉会中の継続審査及び調査について

閉会中の継続審査及び調査申し出一覧表

令和元年12月18日

<p>《 総 務 委 員 会 》</p> <p>総務企画局、財政局、経済労働局、臨海部国際戦略本部及びその他の行政について</p>
<p>《 文 教 委 員 会 》</p> <p>請願第1号、2号、5号</p> <p>陳情第1号</p> <p>市民文化局、こども未来局及び教育委員会の行政について</p>
<p>《 健 康 福 祉 委 員 会 》</p> <p>陳情第7号、12号</p> <p>健康福祉局、病院局及び消防局の行政について</p>
<p>《 ま ち づ く り 委 員 会 》</p> <p>請願第3号、6号、8号</p> <p>陳情第5号、21号</p> <p>まちづくり局及び建設緑政局の行政について</p>
<p>《 環 境 委 員 会 》</p> <p>陳情第14号、15号</p> <p>環境局、港湾局、上下水道局及び交通局の行政について</p>
<p>《 議 会 運 営 委 員 会 》</p> <p>議会の運営に関する事項</p> <p>議会の会議規則、委員会に関する条例等に関する事項</p> <p>議長の諮問に関する事項</p>

## 令和元年第5回定例会一般質問者一覧(案)

発言通告締切日 令和元年12月9日(月) 午後1時

会派 月日	自 民 党	共 産 党	公 明 党	み ら い	チ-ム無所属	無 所 属
12/13	* 吉沢直美	* 市古次郎	* 川島雅裕	* 田村京三	* 重富達也	
(金)	* 上原正裕	* 赤石博子	* 浦田大輔	* 鈴木朋子		
(14人)	* 本間賢次郎	* 片柳 進	* 平山浩二	* 飯塚正良		* 添田 勝
12/16	* 各務雅彦	* 後藤真左美	* 田村伸一郎	* 押本吉司	* 秋田 恵	
(月)	* 野田雅之	* 大庭裕子	* 河野ゆかり	* 露木明美		
(14人)	* 末永 直	* 井口真美	* 春 孝明	* 堀添 健		* 松川正二郎
12/17	* 山田瑛理	* 渡辺 学	* 浜田昌利	* 木庭理香子	* 吉沢章子	
(火)	* 矢沢孝雄	* 宗田裕之	* かわの忠正	* 林 敏夫		
(12人)	* 原 典之	* 小堀祥子				* 三宅隆介
12/18	* 松原成文	* 勝又光江	* 沼沢和明	* 岩隈千尋	* 月本琢也	
(水)	* 橋本 勝	* 石川建二	* 山田晴彦	* 織田勝久		
(12人)	* 石田康博			* 雨笠裕治		
	* 大島 明					
52人	13人	11人	10人	11人	4人	3人

\* 印は一問一答方式

## 令和元年第5回定例会一般質問発言要旨(発言順)

令和元年12月13日(金)

\*印は一问一答方式

順序	発言者	要 旨	答 弁 者
1	* 吉 沢 直 美	① 台風第19号による浸水被害等について	市 長 水管者 中 原 危機監 関 係 局
		② 東京2020オリンピック・パラリンピック大会に向けて	教育長 市 民 教次長 関 係 局
2	* 市 古 次 郎	① 山王排水樋管周辺浸水被害について ・原因究明及び今後の対策 ・「草津市建築物の浸水対策に関する条例」を例にならった今後のタワーマンション等の浸水対策指針	水管者 ま ち 関 係 局
		② (仮称)西加瀬プロジェクトについて ・大型車の規制解除 ・公園の在り方	ま ち 関 係 局
		③ 平間踏切内に設置された看板について	建 設 関 係 局
3	* 川 島 雅 裕	① 避難所運営及び被災時の情報収集について	総 企 中 原 危 機 監 関 係 局
		② 内水氾濫対策について ・中原区中丸子、北谷町エリアの対策	水 管 者 関 係 局
		③ 中丸子跨線人道橋におけるエレベーター設置について	ま ち 関 係 局
		④ 特別養護老人ホームへの申込みについて	健 福 関 係 局
		⑤ 外国人への日本語教育について	市 民 教 次 長 関 係 局
4	* 田 村 京 三	① 令和元年台風19号における避難所について	幸 中 原 教 次 長 危 機 監 関 係 局
		② 川崎市地域防災計画「風水害対策編」について	危 機 監 関 係 局
		③ 山王排水樋管における令和元年台風19号の浸水対応について	水 管 者 関 係 局
5	* 重 富 達 也	① 市立川崎病院の経営改善について	市 長 病 管 者 総 企 財 政 病 院
		② 児童虐待について	こ だ も
6	* 上 原 正 裕	① 川崎市都市計画マスタープラン・多摩区構想について ・第4部 分野別基本方針のⅡ 交通体系	市 長 ま ち 建 設 関 係 局
		② 川崎市都市計画マスタープラン・多摩区構想について ・第4部 分野別基本方針のⅣ 都市防災における発災時の医療供給体制	健 福 関 係 局

\* 印は一問一答方式

順序	発言者	要 旨	答 弁 者
7	* 赤石 博子	① 台風19号浸水被害地における今後の対応について ・多摩区堰1、2丁目地域 ・多摩区布田地域	水管者 建設 関係局
		② 多摩区飯室東地区の緑地保全及び防災対策について	ま ち 建 設 関係局
		③ 避難所の非常用電源について	総 企 多 摩 教次長 関係局
		④ 登戸周辺の環境整備とまちづくりについて	ま ち 多 摩 関係局
		⑤ 障がい者の在宅支援サービスについて	健 福 関係局
8	* 浦田 大輔	① アゼリアへの点字ブロック敷設について	経 労 ま ち 関係局
		② 市有地への防犯カメラの設置について	水管者 財 政 建 設 関係局
		③ 子ども関連施設の安全確保について	こども ま ち 建 設 関係局
		④ 若者文化の発信によるまちづくりに向けた環境整備について	市 民 関係局
		⑤ 川崎区の浸水対策について	水管者 関係局
9	* 鈴木 朋子	① KAWASAKI しんゆり映画祭における「主戦場」上映をめぐる問題について	市 長 市 民 関係局
		② こども食堂からみる本市の施策について	副市長 市 民 こども 関係局
		③ ペットと防災について	副市長 総 企 健 福 高 津 麻 生 関係局
10	* 本間 賢次郎	① 災害対応における自衛隊との連携体制について	市 長 港 湾 危機監 関係局
		② 臨海部における液状化対策等について	市 長 建 設 港 湾 臨 海 危機監 関係局
		③ 臨海部のアクセス向上に向けた取組について	市 長 ま ち 建 設 港 湾 交 通 関係局
		④ 東海道川崎宿起立400年に向けた取組について	市 長 川 崎 関係局

\* 印は一問一答方式

順序	発言者	要 旨	答 弁 者
11	* 片柳 進	① 川崎区役所と支所の在り方について	市民健福川崎関係局
		② SOGIの人権について	市民健福関係局
		③ 富士見周辺地区整備について ・市民利用施設等の配置 ・富士見中学校の運動場 ・富士見プールの再整備	総企市民教次長関係局
		④ 富士見一丁目の物流施設について	まち関係局
		⑤ 県有地の神奈川県川崎合同庁舎の活用について	総企財政関係局
12	* 平山 浩二	① 避難所の最新情報管理について ・防災情報ポータルサイトほか	危機監関係局
		② 地域交通施策について ・川崎市総合都市交通計画と川崎市自転車ネットワーク計画	まち建設交通関係局
		③ 第4次川崎市市営住宅等ストック総合活用計画について ・空きスペースの有効活用	まち関係局
		④ 暴風対応について ・送電塔、電柱等の安全性	建設危機監関係局
13	* 飯塚 正良	① 首里城復興支援について	市長市民関係局
		② 佐藤惣之助詩歌碑の移転について	市長市民関係局
		③ 大師少年野球場外野フェンス改修について	建設川崎関係局
		④ 池上新田野球場他改修について	建設川崎関係局
		⑤ 大島劇場を文化財として支援することについて	教育長まち教次長関係局
		⑥ 島根県益田市との友好連携について	経労関係局
14	* 添田 勝	① 動産の耐震補強対策について	健福危機監関係局
		② 救急搬送の現状について	消防関係局
		③ 所有者不明の不動産対策について	財政関係局

## 令和元年第5回定例会一般質問発言要旨(発言順)

令和元年12月16日(月)

\*印は一問一答方式

順序	発言者	要 旨	答 弁 者
1	* 各務 雅彦	① ふれあい子育てサポート事業について	こども 関係局
		② 高齢者外出支援乗車事業について	副市長 市民 健 福 関係局
		③ 認可保育園休園基準について	こども 関係局
		④ 市立小中学校の臨時休校基準について	教次長 関係局
2	* 後藤真左美	① 川崎市ワンルーム形式集合住宅等建築指導要綱について	ま ち
		② 解体工事時の騒音、振動の対策及び住民合意の形成について	環 境 ま ち
		③ 南部防災センターの在り方及びその周辺の有効活用について	総 企 ま ち 関係局
3	* 田村伸一郎	① 養護施設等入所施設の子どもたちの健康管理について	健 福 こども 関係局
		② 市営住宅駐車場の有効利用について	ま ち 関係局
		③ 認知症対策について	健 福 関係局
		④ 東京事務所の在り方について	総 企 関係局
4	* 押本 吉司	① 山王排水樋管について	市 長 水管者 建 設 関係局
		② プレミアム商品券事業について	経 労 関係局
5	* 秋田 恵	① 区制50周年・市制100周年記念事業について ・区制40周年・市制90周年記念事業の振り返り及び検証 ・イベント誘致及び準備 ・市民参加の具体的提案及び効果	総 企 市 民 幸 関係局
		② 避難所運営と防災啓発について ・風水害時の避難所運営及び鍵の管理 ・教育現場における防災啓発及び宿泊型避難訓練 ・避難所及び状況確認	水管者 建 設 教次長 危機監 関係局
		③ ボール遊び及び校庭の放課後開放について ・現状把握及び対策 ・車座集会や小学校での児童意見聴取内容の分析及びその後の対応 ・風水害後の活動場所の確保	建 設 教次長 関係局
		④ サッカーゴールネット利用時の安全について ・過去の事故分析及び現状 ・啓発及び教育現場における指導	建 設 教次長 関係局
		⑤ SDGs 未来都市かわさきの取組について ・関係費用の財源及びその使い道 ・対象者とその反応及び課題 ・他都市との連携	総 企 財 政 経 労 関係局

\* 印は一問一答方式

順序	発言者	要 旨	答 弁 者
6	* 野田 雅之	① 幸市民館及び図書館のトイレの洋式化と改修について	副市長 総 企 ま ち 幸 教次長 関係局
		② 避難所環境の向上について	副市長 総 企 幸 教次長 危機監 関係局
		③ 本市の児童及び生徒に対するフッ化物洗口施策の一貫性について	副市長 健 福 こども 教次長 関係局
7	* 大庭 裕子	① 宮内周辺地域における浸水被害について	経 労 健 福 こども 関係局
		② 補聴器購入の補助及び補聴器に関わる専門家の活用等について	健 福 関係局
		③ 高次脳機能障害の支援について	健 福 関係局
		④ 氷河期世代の就労及び非正規職シングル女性の現状について	経 労 関係局
		⑤ 今井地域の老人いこいの家の整備及び総合自治会館跡地等に係る土地利用方針（案）について	健 福 ま ち 関係局
8	* 河野 ゆかり	① 防災・減災対策について ・避難所開設・運営等 ・一時避難所 ・駐車場対応 ・保育施設等への対応 ・土のうステーション ・自力での避難が困難な方に対する支援 ・防災会議 ・保健・医療・健康等への対応	市 長 総 企 健 福 こども 多 摩 危機監 関係局
		② 高齢者・障がい者等相談支援について	副市長 健 福 関係局
		③ 動物愛護施策について ・災害時対策 ・地域猫・野良猫等への対応	健 福 関係局
		④ 市立看護短期大学の4年制大学化について	市 長 健 福 関係局
9	* 露木 明美	① 川崎市教育会館の建て替えについて	教育長 総 企 財 政 教次長 関係局
		② 避難所としての学校施策、その運営及び対応職員について	総 企 多 摩 教次長 危機監 関係局
		③ 多摩川サイクリングコースについて	建 設 危機監 関係局
		④ フロントウン生田について	水管者 市 民 関係局

\* 印は一問一答方式

順序	発言者	要 旨	答 弁 者
10	* 末永 直	① 大規模水害対策等について	市長 水管者 中原 関係局
		② (仮称) 西加瀬プロジェクトについて	まち 関係局
		③ 木月一丁目マンション建築許可等について	まち 関係局
		④ 令和2年国民体育大会に向けた柔道等の環境充実について	市民 関係局
		⑤ 外国人介護人材の活用について	健福 関係局
11	* 井口 真美	① さく井(井戸)の跡地の活用状況について	水管者
		② 人口に見合う市民館の配置について	教育長 教次長
		③ 多摩区菅稲田堤地区の浸水被害について	総企 建設 多摩 関係局
12	* 春 孝明	① 防災・減災対策について	水管者 環境 建設 関係局
		② 子どもの安全対策について	教育長 まち 教次長 関係局
		③ 高津区役所における不祥事について	総企 高津 関係局
		④ 入札制度について	財政 関係局
13	* 堀添 健	① ヘルプマークの運用について	教育長 総企 健福 交通 教次長 関係局
		② 読書通帳について	教育長 市民 関係局
		③ 特定空き家について	まち 関係局
		④ 溝口駅周辺の課題について ・駅前での呼び込み ・南口ロータリー入口信号	市民 建設 高津 関係局
		⑤ 条例改正の提案方式について	総企 関係局
		⑥ 指定管理者制度による福祉施設の運用について	総企 健福 まち 関係局
14	* 松川正二郎	① 令和元年台風第19号関連について ・被災町内会館の改修費用の支援メニュー ・災害対応支援表彰 ・衛生面・土壌測定等の対応 ・検証に向けた学識経験者・専門家選定 ・被災住民の意見聴取 ・小杉駅周辺エリアマネジメントの対応 ・特定都市河川浸水被害対策法の指定要請	市長 副市長 教育長 水管者 総企 健福 まち 建設 中原 教次長 危機監 関係局
		② キッズ・ゾーンについて	教育長 こども 教次長 関係局
		③ 予防医療について	健福 関係局

## 令和元年第5回定例会一般質問発言要旨(発言順)

令和元年12月17日(火)

\*印は一問一答方式

順序	発言者	要 旨	答 弁 者
1	* 山田 瑛理	① J R川崎駅周辺と自由通路の管理・防災について	健 福 ま ち 建 設 川 崎 関係局
		② ダブルケア・多重ケアについて	市 長 健 福 こども 関係局
2	* 渡辺 学	① 地域包括支援センターの人員について	健 福 関係局
		② 市内電機大企業の人員削減について	経 労 関係局
		③ 新川崎駅前ロータリーの運用について	健 福 ま ち 関係局
		④ 国民健康保険の資格証交付について	健 福 関係局
		⑤ 矢上川の河川管理について	建 設 関係局
3	* 浜田 昌利	① 池上町地区の防災・減災対策について	副市長 水管者 総 企 建 設 関係局
4	* 木庭理香子	① 市民に伝わる広報について	市 長 総 企 関係局
		② 民生委員児童委員について	市 長 健 福 関係局
		③ 市民の移動手段について	市 長 ま ち 関係局
5	* 吉沢 章子	① 災害対策について ・多摩区における台風第19号の検証及び今後の対策 ・検証・検討事項等の見える化 ・危機意識の向上及びスキルアップ	市 長 建 設 多 摩 危機監 関係局
		② 都市の最適化について	市 長 総 企 財 政 ま ち 関係局
		③ 地域の見守り活動について	市 民 多 摩 教次長 関係局
6	* 矢沢 孝雄	① 土砂災害特別警戒区域(レッドゾーン)指定に向けた取組について	総 企 ま ち 建 設 関係局
		② 行政手続の簡素化に向けた取組について	財 政 港 湾 関係局
		③ 生田緑地内未利用地の活用について	建 設 関係局
		④ 犬蔵交差点の安全確保に向けた取組について	建 設 関係局
		⑤ 平成30年度体力・運動能力調査について	教育長 教次長 関係局
		⑥ 都市計画道路横浜生田線(水沢工区)開通に向けた取組について	建 設 関係局
7	* 宗田 裕之	① リニア中央新幹線の問題について ・梶ヶ谷非常口の工事 ・等々力非常口	環 境 ま ち 消 防 関係局
		② 市営四方嶺住宅跡地の利用について	ま ち 関係局
		③ 有馬川及び用水の洪水対策について	建 設 危機監 関係局
		④ 中原街道拡幅工事の進捗について	建 設 関係局

\* 印は一問一答方式

順序	発言者	要 旨	答 弁 者
8	* かわの忠正	① 防災力の強化について ・幸区の浸水対策	市長 まち 関係局
		② 市の情報収集・情報発信等について ・災害時、道路・公園の損傷通報等	市長 副市長 水管者 総 企 建設 危機監 関係局
		③ 高齢者ドライバーの事故防止策について ・安全運転支援等	市長 健 福 まち 関係局
		④ 高齢者雇用支援策について ・企業への雇用支援等	市長 副市長 経 労 健 福 関係局
9	* 林 敏夫	① 臨港道路東扇島水江町線の整備及び周辺環境整備について	建設 港 湾 交通 関係局
		② 外国人労働者の相談窓口・労働環境等の対応について	経 労 関係局
		③ インフルエンザの予防接種の助成について	健 福 関係局
		④ 消防局の災害対応等について	消 防 関係局
10	* 原 典之	① 武蔵小杉駅周辺エリアマネジメントについて	市長 中 原 関係局
		② 消防団及び災害対応について	総 企 市 民 消 防 関係局
11	* 小堀 祥子	① 台風第19号による平瀬川と多摩川との合流部周辺の浸水被害と対策について	建設 関係局
		② 台風第19号による宮内、諏訪、二子及び宇奈根排水樋管周辺の浸水被害と対策について	水管者 関係局
		③ 防災無線の設置について	危機監 関係局
		④ 女性保護事業について	こども 関係局
12	* 三宅 隆介	① 公立病院の物品購入について	病管者 健 福 病 院 関係局
		② 多摩川、三沢川及び平瀬川の治水対策について	建設 関係局
		③ 高齢者施設における、いわゆる「押し付け救急」について	健 福 消 防 関係局
		④ 人事委員会の公務員保護について	人委長 総 企 関係局
		⑤ ソーシャルデザインセンターについて	副市長 総 企 市 民 関係局

## 令和元年第5回定例会一般質問発言要旨(発言順)

令和元年12月18日(水)

\*印は一問一答方式

順序	発 言 者	要 旨	答 弁 者
1	* 松原 成文	① 拉致問題啓発舞台芸術事業「めぐみへの誓いー奪還ー」について	市 民 関 係 局
		② 修学旅行と環境問題について	教 育 長 環 境 教 次 長 関 係 局
		③ 児童・生徒の卒業式の服装について	教 育 長 教 次 長 関 係 局
		④ 資源物の持ち去り行為について	市 民 環 境 健 福 ま ち 関 係 局
2	* 勝又 光江	① 高齢者実態調査のアンケートの取り方等について	健 福 関 係 局
		② 鶴川駅周辺の街づくりによる地域への影響について	建 設 関 係 局
		③ 小中学校の雨水貯水グラウンドについて	教 次 長 関 係 局
		④ 就学援助について	教 次 長 関 係 局
		⑤ 教職員の働き方・変形労働時間制等について	教 育 長 教 次 長 関 係 局
3	* 沼沢 和明	① 台風第19号の避難所対応について	副 市 長 教 育 長 危 機 監
		② パートナシップ制度について	市 長 市 民
		③ 未利用地の活用について	財 政 ま ち 建 設 関 係 局
		④ 民有地の植栽について	ま ち 建 設 関 係 局
4	* 岩隈 千尋	① 西高津中学校におけるいじめ案件について	市 長 教 育 長 教 次 長 関 係 局
		② 公文書の作成及び管理について	副 市 長 総 企 関 係 局
		③ 防災施策全般(浸水被害・防災啓発)について	副 市 長 水 管 者 危 機 監 関 係 局
5	* 月本 琢也	① 多子世帯支援について	市 長 副 市 長 こ ども 教 次 長 関 係 局
		② 景観計画及び街路樹管理計画について	副 市 長 ま ち 建 設 関 係 局
		③ KAWASAKI しんゆり映画祭について	市 長 市 民 関 係 局
6	* 橋本 勝	① 二ヶ領用水について	建 設 関 係 局
		② 債権対策について	財 政 局
		③ 学校施設の分散型エネルギーの整備について	教 育 長 ま ち 教 次 長 関 係 局

\* 印は一問一答方式

順序	発言者	要 旨	答 弁 者
7	* 石川 建二	① 五所塚地区の台風第19号災害の支援について	市長 建設 宮前 危機監 関係局
		② (仮称) 鷺沼駅前地区第1種市街地再開発事業と宮前区役所の移転問題について	市長 教育長 環境 まち 宮前 関係局
		③ わくわくプラザにおける放課後児童健全育成事業(学童保育事業)の実施状況と自主学童保育への財政的支援について	市長 こども
		④ 有馬中央公園へのベンチ設置と健康器具の設置について	建設 宮前 関係局
8	* 山田 晴彦	① エンディングサポート事業について	副市長 健 福 建設 関係局
		② 駐輪場対策について	まち 建設 関係局
		③ 病院の待ち時間対策について	病管者 健 福 病 院 関係局
		④ 有馬保育園跡地活用について	健 福 こども 関係局
		⑤ 横浜市営地下鉄ブルーライン中途駅について	まち 交通 関係局
9	* 織田 勝久	① 鷺沼駅周辺再編整備事業について	副市長 教育長 市民 まち 建設 教次長 関係局
		② 地域公共交通会議の在り方及びタクシー配車端末実証実験について	副市長 病管者 総 企 まち 関係局
		③ 保育施策について	副市長 こども
		④ 違法建築の改善指導について	副市長 まち
		⑤ 高齢者特別乗車証明書等について	健 福 交通 関係局
10	* 石田 康博	① スポーツのまち・かわさきについて	市民 関係局
		② 宮前区内の渋滞対策について	建設 関係局
		③ 「川崎市自転車活用推進計画(案)」について	建設 関係局
11	* 雨笠 裕治	① 柿生駅南口再開発と都市計画道路柿生町田線の整備について	まち 建設 関係局
		② 多摩川被災グラウンドへのボランティアの協力活用への考え方について	建設 関係局
		③ 横浜市高速鉄道3号線整備とまちづくりの視点について	市長 まち 関係局
		④ 減債基金積立金の考え方及びふるさと納税について	財 政 関係局
		⑤ 校庭の夜間開放について	教次長 関係局

\*印は一問一答方式

順序	発言者	要 旨	答 弁 者
12	* 大 島 明	① 災害時のゴミ置場について ・ 1次置場、2次置場 ・ 民間業者とのシミュレーションの必要性	副市長 環境局 危機監 関係局
		② 防犯カメラの設置について ・ 溝口駅前及びキラリデッキ上への設置 ・ 小・中学校への設置	教育長 総 企 市 民 建 設 高 津 関係局
		③ 分煙対策について ・ 各区役所及び公共施設の分煙対策 ・ スケジュール	市 長 総 企 市 民 健 福 関係局

# 本会議等の議場における会議での 文書共有システムの試験運用について

## 議場における会議での取扱い等

### ○対象会議

- ①本会議 ②予算審査特別委員会 ③決算審査特別委員会（全体会） ④全員協議会  
⑤全員説明会 ⑥その他議会運営委員会又は団長会議で設置を決定した会議

### ○電子化対象資料等

#### ○会議の資料

議場配付資料：議事日程、意見書案、議員提出議案等

※紙資料を併用

#### ○市長側から提供される議案書等

議案書、補正予算、各種予算書・決算書等

※紙冊子を併用

※「一般会計予算」及び「特別会計予算」は電子化対象外

※議場では、貸与タブレットを使用して、文書共有システムから資料等を閲覧する。



※タブレットの充電不足への緊急対応  
モバイルバッテリーの貸出により対応

※外付けキーボードの使用

使用可。ただし、使用者は静音仕様の機器を使用するなど会議の運営に支障が生じないように配慮する。

### ○通信環境

- ・議場に構築された無線LAN

### ○その他

- ・理事者は会議の際、議場・委員会室へ端末を持ち込める。
- ・その他常任委員会等に準じた取扱いとする。

## 議案概要等の電子化

### ○電子化対象資料

議案概要、議案関係参考資料

※紙資料を併用

※「正副議長への議会招集の申入れ」及び「各会派への議案概要の説明」では、貸与タブレットを使用して、文書共有システムから議案概要等を閲覧する。

## 試験運用期間

令和2年第1回定例会（予算議会）～令和2年第2回定例会（6月議会） ※予定

## 本格実施への移行

試験運用の検証を経て、試験運用終了後の取扱いを協議する。

- 会議の資料（議事日程、意見書案、議員提出議案等）、議案概要等の取扱い  
特段の支障がなければ、本格実施（原則ペーパーレス）に移行する。
- 市長側から提供される議案書等の取扱い  
試験運用の状況を踏まえて、試験運用終了後における電子化の対象範囲及び紙冊子の配付の取扱いについて検討する。

## 川崎市議会文書共有システムの会議における使用に関する要領 新旧対照表

令和元年12月9日 団長会議決定

改正後	改正前
<p>4 会議で使用する機器</p> <p>議員は、会議において、議長から貸与を受けた文書共有システム用タブレット端末機（以下「端末機」という。）を使用して資料を閲覧する。<u>なお、端末機の操作性向上のため、外付けキーボードを接続の上、使用することができる</u></p> <hr/> <p>資料を閲覧するために委員会室等に持ち込むことのできる端末機は、安定した確実かつ円滑な会議運営の実現を図る観点から、<u>議長から貸与されるタブレット端末機とする。</u></p> <hr/> <p><u>外付けキーボードを使用する際は、会議運営及び録音音声に支障を来さぬよう、静音仕様の機器を用いる等、配慮の上使用する。</u></p> <p><u>なお当面は、外付けキーボードの使用による会議運営等への影響が不明であるため、試行的な位置付けとし、会議運営等に支障を来す場合には、改めて取扱い等について協議を行うものとする。</u></p>	<p>4 会議で使用する機器</p> <p>議員は、会議において、議長から貸与を受けた文書共有システム用タブレット端末機（以下「端末機」という。）を使用して資料を閲覧する。</p> <hr/> <p>資料を閲覧するために委員会室等に持ち込むことのできる端末機は、安定した確実かつ円滑な会議運営の実現を図る観点から、<u>当面は、議長から貸与されるタブレット端末機とする。なお、個人所有の端末機の持ち込みについては、通信環境、システムの稼動状況、会議の運営状況等の推移等を勘案して、今後の検討課題とする。</u></p>

※文書共有システムに関する検討プロジェクトにおいて、前期からの継続協議事項を協議した結果、常任委員会等の委員会室での会議における外付けキーボードの使用を許可することを確認するとともに、個人所有の端末機の持ち込みを許可しないことを確認した。また、協議結果を踏まえた「川崎市議会文書共有システムの会議における使用に関する要領」の改正内容を上記のとおり確認した。

12月9日（月）の団長会議で協議の結果、検討プロジェクトの確認内容のとおり決定した。